

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り ×

3月10日発行
Vol.490

さんじょうライフ



皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。

南相馬市HPから



震災10年 南相馬の歩み (平成28年～令和2年)

東日本大震災から10年の節目を迎えるにあたり、写真に収められた市民の皆さまの姿を通して、南相馬市の復旧、復興を振り返ります。



小高区の避難指示解除、JR常磐線原ノ町～小高駅間の再開

3ページをご覧ください。

目次

●「みなみそうまトピックス」から

- ・菅義偉内閣総理大臣市内視察 -- 2
- ・東日本大震災報道写真展 ----- 2

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 3
- 浪江町 ----- 10
- 双葉町 ----- 11
- 福島県 ----- 14

●新潟県

- ・県外避難者の受入状況 ----- 13

●交流ルームひばり通信

- ・3月の「ひばり」 ----- 16



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

3/6 土

菅義偉内閣総理大臣市内視察

菅義偉内閣総理大臣が、視察のために南相馬市の福島ロボットテストフィールドを訪れました。

菅総理は、テストフィールド内の「水没市街地フィールド」で、消防隊員による水陸両用バギー訓練を見学した後、担当職員からドローンの説明を受けました。

この日、菅総理は本市のほか浜通り各地を回り、状況を確認したうえで「福島復興は着実に前に進んでいる。国が前面に立ち、責任を持って取り組む」と述べました。



3/1 月 ~ 31 水

東日本大震災報道写真展

震災から10年の節目を迎えるにあたり、3月1日から3月31日まで東日本大震災報道写真展が道の駅南相馬で開催されています。

会場に展示された市内各地の写真が、当時の地震と津波による被害状況を伝えています。

また、当時と現在の写真が比較して展示され、復旧、復興の状況を知ることができます。





南相馬市からのお知らせ

震災10年

— これまでも、これからも、ともに —

震災10年 南相馬の歩み

(平成28年～令和2年)

東日本大震災から10年の節目を迎えるにあたり、写真に収められた市民の皆さまの姿を通して、南相馬市の復旧、復興を振り返ります。

平成28年（2016年）

1月

・市制10周年記念式典



2月

・鹿島区港行政区閉区式



3月

・真野川漁港施設開所

次ページへ続きます 

4月

- ・真野交流センター開所
- ・かしまわんぱく広場開所



5月

- ・南相馬みんなの遊び場開所



7月

- ・小高区の避難指示解除、JR常磐線原ノ町～小高駅間の再開



- ・小高図書館と埴谷・島尾記念文学資料館が再開
- ・相馬野馬追で「火の祭」が再開



11月

- ・ドローンインパクトチャレンジ開催

次ページへ続きます 

平成29年（2017年）

1月 | ・南相馬フリーWi-Fiサービス開始

2月 | ・市立総合病院脳卒中センター開所

3月 | ・新酒「御本陣」発表会
・鹿島区南右田行政区の閉区式



4月 | ・小高調剤薬局開所
・鹿島区南海老で大型園芸施設開所
・小高産業技術高校開校式・入学式



・小高区の教育施設再開



次ページへ続きます 

5月

・市立小高病院で遠隔診療開始



9月

・下渋佐行政区閉区式



平成30年（2018年）

3月

・県道原町川俣線「八木沢トンネル」開通
・臨時災害FM放送局「みなみそうまさいがいエフエム」
（愛称「南相馬ひばりエフエム」）閉局



4月

・市テニスコート開所

次ページへ続きます 

6月

・第69回全国植樹祭、天皇皇后両陛下（現・上皇ご夫婦）ご来市



・ImPACTタフ・ロボティクス・チャレンジ開催

8月

・セデッテかしま来館者400万人達成

12月

・東町エンガワ商店閉店
・小高ストア開店



・鷲内遺跡出土品クルミ入り籠などの特別公開

平成31年・令和元年（2019年）

1月

・小高交流センター開所



2月

・福島ロボット・テストフィールド一部施設開所

次ページへ続きます 

5月 | ・新元号「令和」施行

7月 | ・北泉海水浴場9年ぶり海開き



9月 | ・国土交通省（仮称）小高スマートIC新規事業化

10月 | ・令和元年東日本台風およびその後の大雨

令和2年（2020年）

3月 | ・小高幼稚園で最後の卒園式



・JR常磐線が全線開通

4月 | ・市健康福祉センター「ゆらっと」開所
・おだか認定こども園開園



次ページへ続きます 

6月

・市消防団「民報金ばれん」受賞



7月

・市東京支所開所
・規模縮小・無観客で相馬野馬追が開催



9月

・市産業創造センター開所
・福島ロボット・テストフィールド開所式



市産業創造センター



福島ロボット・テストフィールド



福島ロボット・テストフィールド

11月

・市内在住の小説家・柳美里さんが全米図書賞を受賞

問い合わせ

総務部 秘書課 広報広聴係

TEL 0244-24-5216



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ

TEL:0244-26-5663

(平日のみ 午前9時～午後5時)

今週の番組 90分 ※パソコン視聴

番組内容 [3/5～3/12]

1. オープニング&今週の番組 [2分]
2. 南相馬市長 3月定例記者会見 [26分]
3. 土の温もりに触れる 陶芸から学ぶもの [30分]
4. 安全運転を続けるために！高齢者安全運転講習 [11分]
5. 市政だより 不要になったはがき・名刺を回収します [4分]
6. 空はつながっている 空から見る南相馬市 [5分]
7. お家でできる軽体操～肩こり予防編～ [4分]
8. STOP COVID-19 3つの咳エチケット [2分]
9. 南相馬市の歌 [4分]
10. リクエストアワーのお知らせ [2分]



浪江町からのお知らせ

浪江町Facebook「つながろう なみえ」から

「道の駅なみえ」が3月20日（土）に グランドオープンします

町の“復興のシンボル”として整備が進められ、昨年8月1日にプレオープンした「道の駅なみえ」が、いよいよ3月20日（土）にグランドオープンします。

「道の駅なみえ」に新しく誕生した「地場産品販売施設」では、町の伝統的工芸品である大堀相馬焼の販売や、走り駒、の絵付けなどの陶芸体験ができます。また、地酒エリア(酒蔵)では、酒造りの工程を見学したり、搾りたての日本酒を味わったりすることもできます。

そして、産直やフードコートなどがある「地域振興施設」には、全国の道の駅で初めて「無印良品」がオープンします。

3月20日（土）と21日（日）には、オープニングセレモニーやステージイベント、町のイメージアップキャラクター「うけどん」の登場なども予定されています。





双葉町からのお知らせ

令和3年度双葉町会計年度任用職員募集のお知らせ

3月9日HP更新

雇用期間

4月1日～令和4年3月31日

勤務地

双葉町コミュニティーセンター連絡所（双葉町大字長塚字西39-22）

募集業種等

| 業務名 | 求人職種 | 求人数 | 就業時間 | 業務内容 |
|------------------------|------|-----|-------------------|--------------------------------------------|
| コミュニティーセンター 連絡所管理業務 | 労務職 | 2 | 午前9時 ～ 午後4時 | コミュニティーセンター連絡所の 施設管理業務 (※勤務日は土・日・祝日) |

◆ 上記の業務詳細は、ハローワーク求人票をご確認ください。

面接予定日および会場

双葉町役場いわき事務所で随時行います。

※ 面接開始時間は通知などにて個別に連絡します。

※ 面接前に書類選考を実施します。書類選考の結果、不採用となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

応募方法

1. 指定の履歴書・職務経歴書に記入のうえ、お住まいの近くの「ハローワーク」が発行する「紹介状」と併せてご持参いただくか、もしくは郵送してください。

▶ 履歴書・職務経歴書（Word）

<https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/secure/11013/entry.doc>

2. 休業手当または失業手当を受けている方が給付を受けながらの雇用はできませんのでご注意ください。

【応募先】

〒974-8212 いわき市東田町二丁目19-4
双葉町いわき事務所総務課行政係

TEL 0246-84-5200

双葉町HP「町長の活動状況」から

横山復興副大臣との懇談

2月18日

伊澤町長は伊藤哲雄双葉町議会議長とともに、横山信一復興副大臣とリモートによるオンライン会議に臨みました。

伊澤町長は、横山復興副大臣に対し、帰還困難区域の取扱いについて、復興状況の違いを踏まえた施策展開について、処理水や賠償を巡る対応など復興庁としてのリーダーシップの発揮について説明し要望しました。



原発立地地方新聞エネルギー研究会町内案内

2月9日

全国の原子力発電所が立地している地域の報道関係者のエネルギー研究会が実施され、記

者約10人が、伊澤町長の案内で町内を視察しました。視察終了後は双葉町産業交流センターにおいて伊澤町長が「東日本大震災・原発事故と双葉町の復興について」と題し講演を行い、記者からの質問に答えました。



オンラインによる連携協定締結式

2月2日

主会場である浪江町の道の駅なみえと双葉町いわき事務所をオンライン回線をつなぎ、福島県浜通り地域における新しいモビリティを活用したまちづくり連携協定式が行われました。連携協定は、日産自動車(株)やイオン東北(株)、日本郵便(株)をはじめとする8企業と双葉町、浪江町、南相馬市を含む11の自治体との間で締結されました。

伊澤町長は協定書に調印し、「今回の連携協定は、複数の自治体と多くの企業の皆さまが参画する大変画期的なものであると考えており、安心して帰還できる生活環境づくりにとって大変強い推進力となるのではないかと期待しております」とあいさつしました。



双葉町民の避難状況（令和3年2月28日現在）

【都道府県別】（福島県外）

| 都道府県 | 人数 | 都道府県 | 人数 | 都道府県 | 人数 |
|------------|------------|------|----|-----------|--------------|
| 北海道 | 13 | 福井県 | 2 | 広島県 | 3 |
| 青森県 | 17 | 山梨県 | 14 | 山口県 | 1 |
| 岩手県 | 10 | 長野県 | 13 | 徳島県 | - |
| 宮城県 | 248 | 岐阜県 | 7 | 香川県 | - |
| 秋田県 | 12 | 静岡県 | 25 | 愛媛県 | 5 |
| 山形県 | 20 | 愛知県 | 8 | 高知県 | - |
| 茨城県 | 462 | 三重県 | 1 | 福岡県 | 8 |
| 栃木県 | 155 | 滋賀県 | 1 | 佐賀県 | 2 |
| 群馬県 | 36 | 京都府 | 11 | 長崎県 | 5 |
| 埼玉県 | 773 | 大阪府 | 8 | 熊本県 | 2 |
| 千葉県 | 175 | 兵庫県 | 3 | 大分県 | 5 |
| 東京都 | 356 | 奈良県 | 1 | 宮崎県 | 1 |
| 神奈川県 | 173 | 和歌山県 | - | 鹿児島県 | 12 |
| 新潟県 | 136 | 鳥取県 | - | 沖縄県 | 5 |
| 富山県 | 11 | 島根県 | 17 | 国外 | 6 |
| 石川県 | 11 | 岡山県 | 3 | 合計 | 2,777 |

（前月 2,782）

【福島県内市町村別】

| 市町村 | 人数 | 市町村 | 人数 | 市町村 | 人数 |
|-------|-------|-------|----|-----------|--------------|
| 福島市 | 237 | 鏡石町 | 10 | 三春町 | 27 |
| 会津若松市 | 45 | 天栄村 | 3 | 小野町 | 1 |
| 郡山市 | 653 | 下郷町 | 2 | 広野町 | 41 |
| いわき市 | 2,172 | 只見町 | 2 | 楡葉町 | 8 |
| 白河市 | 180 | 南会津町 | 1 | 富岡町 | 5 |
| 須賀川市 | 67 | 猪苗代町 | 1 | 川内村 | 3 |
| 喜多方市 | 6 | 会津坂下町 | 12 | 大熊町 | 3 |
| 相馬市 | 56 | 会津美里町 | 4 | 浪江町 | 2 |
| 二本松市 | 18 | 西郷村 | 30 | 葛尾村 | 2 |
| 田村市 | 14 | 泉崎村 | 7 | 新地町 | 8 |
| 南相馬市 | 272 | 中島村 | 2 | 合計 | 4,017 |
| 伊達市 | 12 | 矢吹町 | 25 | | (前月 4,021) |
| 本宮市 | 43 | 棚倉町 | 13 | | |
| 桑折町 | 6 | 塙町 | 7 | | |
| 川俣町 | 2 | 石川町 | 1 | | |
| 大玉村 | 10 | 平田村 | 4 | | |

避難者総数

6,794

（前月 6,803）



県外避難者の受入状況

■市町村把握分

| 市町村 | 人数 | 市町村 | 人数 | 市町村 | 人数 |
|------------|--------------|------|----|-----------|--------------|
| 新潟市 | 890 | 燕市 | 57 | 聖籠町 | - |
| 長岡市 | 204 | 糸魚川市 | 3 | 弥彦村 | 7 |
| 三条市 | 69 | 妙高市 | 5 | 田上町 | - |
| 柏崎市 | 524 | 五泉市 | 22 | 阿賀町 | - |
| 新発田市 | 148 | 上越市 | 42 | 出雲崎町 | - |
| 小千谷市 | 7 | 阿賀野市 | 31 | 湯沢町 | 7 |
| 加茂市 | 9 | 佐渡市 | 26 | 津南町 | - |
| 十日町市 | 14 | 魚沼市 | 6 | 刈羽村 | 30 |
| 見附市 | 15 | 南魚沼市 | 9 | 関川村 | - |
| 村上市 | 63 | 胎内市 | 36 | 粟島浦村 | - |
| 合計 | 2,224 | | | 合計 | 2,224 |

（前月 2,229）

2月28日現在

| 区分 | 人数 |
|----------------------|--------------|
| 1 公営住宅・雇用促進住宅等 | 5 |
| 2 借上げ仮設住宅 | 36 |
| 3 賃貸住宅・持家・親戚知人宅等 | 2,183 |
| 1+2+3（市町村把握分） | 2,224 |
| 4 病院 | 0 |
| 5 社会福祉施設 | 5 |
| 合計 | 2,229 |

（前月 2,234）

問い合わせ

震災復興支援課 広域支援対策係

TEL 025-282-1732

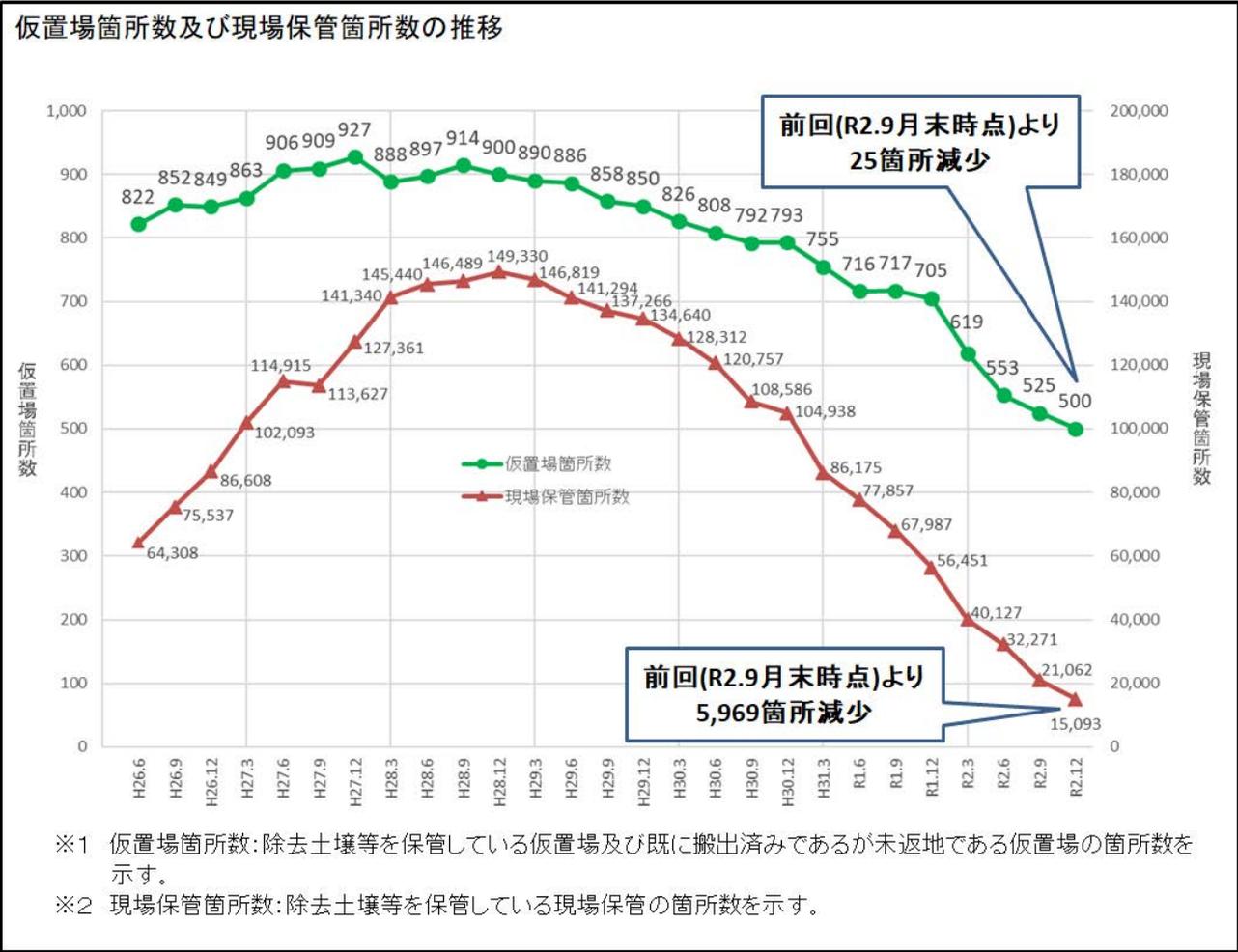
福島県からのお知らせ

除去土壌等の保管状況を更新しました（令和2年12月末時点）
 3月5日HP更新

除染により生じた除去土壌等は、仮置場または除染を実施した現場（以下、「現場保管」とします。）で安全に保管されています。
 保管されている除去土壌等は、順次中間貯蔵施設に搬出されます。

仮置場箇所数および現場保管箇所数の推移

面的除染の終了、中間貯蔵施設への除去土壌等の搬出などにより、保管箇所数は減少傾向にあります。

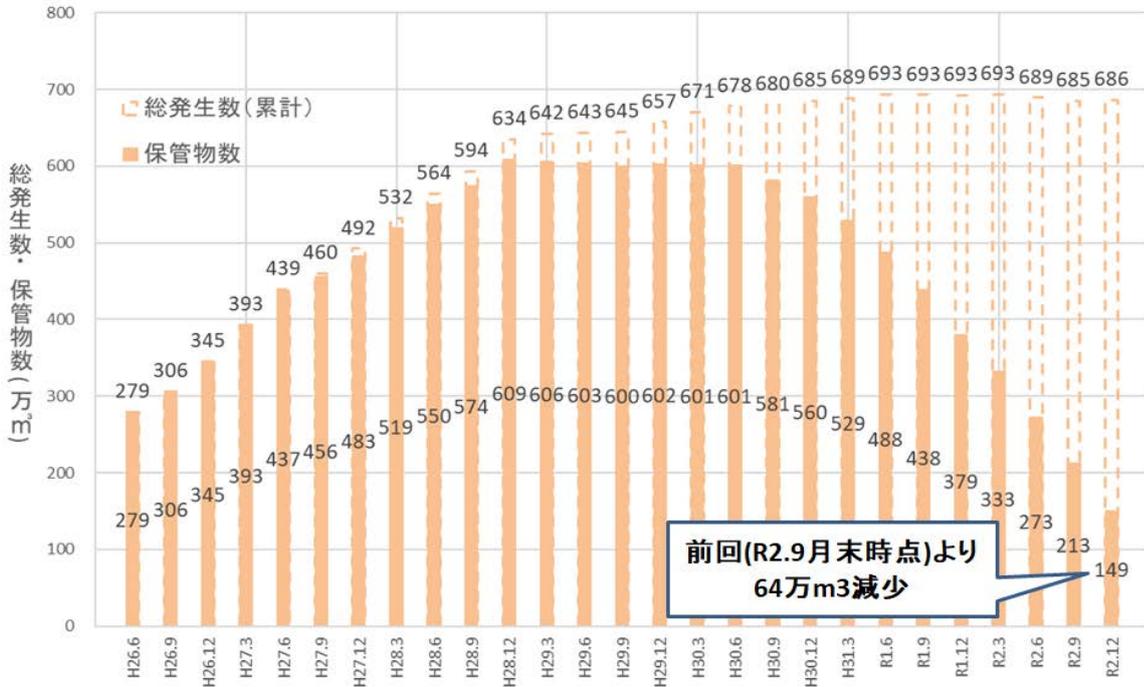


次ページへ続きます

除去土壌等の総発生数と保管物数の推移

面的除染の終了、仮置場への集約などにより、平成28年12月を境に減少に転じています。

除去土壌等の総発生数と保管物数の推移



- ※1 総発生数(累計): 除染等により発生した除去土壌等の発生数を示す。(保管物数と搬出済み数を足して算出)
- ※2 保管物数: 保管している除去土壌等の数を示す。ただし、概ね1袋=1m³として推計している。
また、保管物数は掘り起こし、詰め替え、輸送の進展に伴う保管量の精査等により、数量が増減する場合があります。
- ※3 除去土壌等の総発生数約686万m³の内訳は、保管物数約149万m³、搬出済み数約537万m³
うち焼却施設への搬出は約85万m³、中間貯蔵施設等への搬出は約452万m³。
- ※4 市町村除染計画に基づく面的除染が終了(平成30年3月)した後に総発生数(累計)が増加している理由は、
ため池の放射性物質対策等を実施している市町村があるためであり、今後も増加する可能性がある。
- ※5 数値は四捨五入して表記しているため、合計値は表示上の数字の合計と一致しない場合がある。

仮置場から搬出した後の安全確認

仮置場から除去土壌等が搬出された後は、除去土壌等が置かれていた場所の土壌を採取して、土壌中の放射能濃度を測定し、跡地に汚染がないことを確認します。

跡地に汚染がないことを確認した後に、原状回復工事を行います。



※二本松市提供

問い合わせ

生活環境部 除染対策課

TEL 024-521-7276

3月の『ひばり』

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|-------|-------|----|---------------------------|-------|---------------|
| | | | | 11 | 12 | 13 |
| | | | | 東日本大震災 黙禱及び献花 浜通り配布 | ひばり休み | ひばり休み |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| | ひばり休み | ひばり休み | | ひばり休み 浜通り配布 | ひばり休み | 春分の日 ひばり休み |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| | ひばり休み | ひばり休み | | ひばり休み 浜通り配布 | ひばり休み | ひばり休み |

問い合わせ

交流ルーム ひばり

(総合福祉センター内)

運営：さんじょうふくしま「結」の会

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開設時間] 日 午前10時～午後3時
水 午前10時～午後1時

※さんじょうふくしま「結」の会

避難者と三条市のボランティアの有志で組織している団体で、「交流ルームひばり」の運営を無償で行っています。「交流ルームひばり」へお気軽にお立ち寄りください。

避難先住所等の届け出について

東日本大震災に伴い避難されている方で、次のような場合は、全国避難者情報システム（避難者名簿）に登録されている内容を変更する必要がありますので、ご連絡ください。

- ・転居したので住所が変わった（変わる予定である）
- ・家族構成が変わった（子が進学などで転出、帰還した家族がいるなど）
- ・避難生活が終了した（避難の意思を有しなくなった）

連絡先

三条市 福祉課 福祉・公営住宅係

TEL 0256-34-5405

三条市に避難している世帯数と人数(2021.3.10現在)

| 市町村名 | 世帯数 | 人数 |
|--------|-----|----|
| 小高区 | 15 | 38 |
| 原町区 | 4 | 5 |
| 南相馬市 計 | 19 | 43 |
| 浪江町 | 3 | 10 |
| 双葉町 | 1 | 3 |
| 郡山市 | 5 | 9 |
| 合計 | 28 | 65 |

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511